

令和6年度(令和5年度実施事業分)主要事業評価シート						No.	23-7																																		
PDCA	主要事業名	用悪水路改修事業(維持修繕・改修)	部課名	建設部土木課	担当	加古																																			
					内線	434																																			
P 総合計画との関係性と予算根拠	総合計画： 4 - 3 - 1 単位施策： 道路 全体事業期間： 令和 5 年度 ～ 5 年度 全体事業費等： 76,276 千円 会計 一般会計 歳出科目： 07.03.03.02.50						目標項目(予算計上時に作成)																																		
	事業概要等	事業概要： 市内一円の市管理水路について、快適な住環境の創出と浸水被害等の軽減を図る。																																							
		事業目的： 市内一円の水路の維持管理を行う。																																							
		事業内容： 市内一円の水路の維持修繕・改修工事を行う。																																							
		問題点・住民要望や道路パトロールなどにより、修繕計画の見直しを行い、緊急性、課題等： 必要性の高いものから改修等を行う必要がある。																																							
	予算額	主要事業とする理由																																							
	76,276 千円	適切な雨水排水処理を行い、浸水被害等の軽減を図るため、修繕及び改修を行う必要がある。																																							
	財源内訳	得られる成果																																							
	市費 66,631 千円	排水機能を確保し、浸水被害の軽減を図ることができる。																																							
	国費 0 千円	<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">目標値や目指すべき状態</th> <th>令和3年度</th> <th>令和4年度</th> <th>令和5年度</th> <th>単位</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">水路改修箇所数</td> <td>実績値</td> <td>3</td> <td></td> <td></td> <td rowspan="2">箇所</td> </tr> <tr> <td>目標値</td> <td>2</td> <td></td> <td>1</td> </tr> <tr> <td rowspan="2"></td> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td rowspan="2"></td> </tr> <tr> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2"></td> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td rowspan="2"></td> </tr> <tr> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>						目標値や目指すべき状態		令和3年度	令和4年度	令和5年度	単位	水路改修箇所数	実績値	3			箇所	目標値	2		1		実績値					目標値					実績値					目標値	
目標値や目指すべき状態		令和3年度	令和4年度	令和5年度	単位																																				
水路改修箇所数	実績値	3			箇所																																				
	目標値	2		1																																					
	実績値																																								
	目標値																																								
	実績値																																								
	目標値																																								
県費 0 千円																																									
その他 9,645 千円																																									
D 値得られた成果と実績	決算額 31,594 千円	得られた成果 市内一円の市管理水路について、適正な維持管理を行い、快適な住環境の創出と浸水被害等の軽減を図ることができた。改修工事については、工事の進捗に遅れが生じ、年度内に完了することができなかった。					評価項目(決算時に作成) 主要施策の成果報告書で活用																																		
	<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">成果指標</th> <th>令和5年度</th> <th>単位</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">水路改修箇所数</td> <td>実績値</td> <td>0</td> <td rowspan="2">箇所</td> </tr> <tr> <td>目標値</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td colspan="2"></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td colspan="2"></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>					成果指標		令和5年度	単位	水路改修箇所数	実績値	0	箇所	目標値	1																										
	成果指標		令和5年度	単位																																					
	水路改修箇所数	実績値	0	箇所																																					
目標値		1																																							
C 課題の整理	事業の評価・課題	C 改修工事については、早期に支障物件の移設を行い、着実な進捗に努める。住民要望や道路パトロール等で発見した危険箇所については適切に修繕工事を行い、排水機能を確保することができた。																																							
	A 今後の課題の解決に向けた方向性	今後の事業の方向性	改善推進 用悪水路の適切な維持管理のため、住民要望や道路パトロール等により危険箇所を早期発見し、緊急性及び必要性を踏まえ、予防保全的な観点から計画的に修繕、改修を進めていく。また、すぐやる隊の機動性を活かし、引き続き草刈りを始めとする簡易な住民要望に迅速に対応する。																																						
A 今後の課題の解決に向けた方向性	観点別評価	必要性		有効性		効率性																																			
		①市の関与の妥当性 妥当	④上位施策への貢献 大きい	⑦コスト削減 減余地	ある																																				
		②市民ニーズ 高い	⑤成果向上の余地 ある	⑧受益者負担適正化余地	※手段の変更																																				
		③休廃止の影響 大きい	⑥類似事業の有無 ない		—																																				